

## つばめ BHB 社への資本参加について

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村公大）は、「つばめ BHB 株式会社」（本社：東京都中央区、代表取締役：渡邊昌宏、以下 つばめ BHB 社）が発行する新株予約権を引受け、資本参加をいたしました。

つばめ BHB 社は、2017年に設立され、消費する場所で必要な量のアンモニアを生産するオンサイトアンモニア供給システムの実用化を進めている東京工業大学発のベンチャー企業です。東京工業大学の細野秀雄名誉教授※1グループが開発したエレクトライド触媒※2を用いることで、従来の技術よりも低温・低圧でアンモニアが合成できるため、プラントの小型化、アンモニアの地産地消が可能となります。加えて、従来の CO<sub>2</sub> を大量に排出するハーバー・ボッシュ法によるアンモニア合成に比べ、環境負荷の軽減にもつながります。

アンモニアは、農業肥料や化学品原料としての用途が大半ですが、燃焼しても CO<sub>2</sub> を排出しない次世代燃料として電力の脱炭素化への貢献が期待されています。また、電力・非電力双方の脱炭素化への貢献が期待される水素の輸送・貯蔵における水素キャリアとしての活用も有望視されており、更なる需要拡大が見込まれております。

当社は、物流・機工・構内操業支援を融合させたサービスを通じて、つばめ BHB 社の革新的な触媒技術を用いたソリューションおよびビジネスモデルの展開をサポートし、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

### ※1 細野秀雄名誉教授

東京工業大学 フロンティア研究機構 教授。2012年より東京工業大学 元素戦略研究センター長。多岐にわたる研究成果により、国内外において様々な賞を受賞している。

### ※2 エレクトライド触媒

電子がマイナスイオンとして振る舞うエレクトライド（電子化物）を用いた触媒のこと。この技術を用い、低温・低圧条件下で高効率のアンモニア合成が可能となる。

### つばめ BHB 株式会社

ホームページ <https://tsubame-bhb.co.jp>

本件に関する問合せ先：経営企画部 広報・IR グループ [sankyu@sankyu.co.jp](mailto:sankyu@sankyu.co.jp)